

西東京市 図書館だより

平成24年(2012年) 4月1日

第45号

中央図書館

西東京市南町5-6-11
042-465-0823

保谷駅前図書館

西東京市東町3-14-30
042-421-3060

芝久保図書館

西東京市芝久保町5-4-48
042-465-9825

谷戸図書館

西東京市谷戸町1-17-2
042-421-4545

柳沢図書館

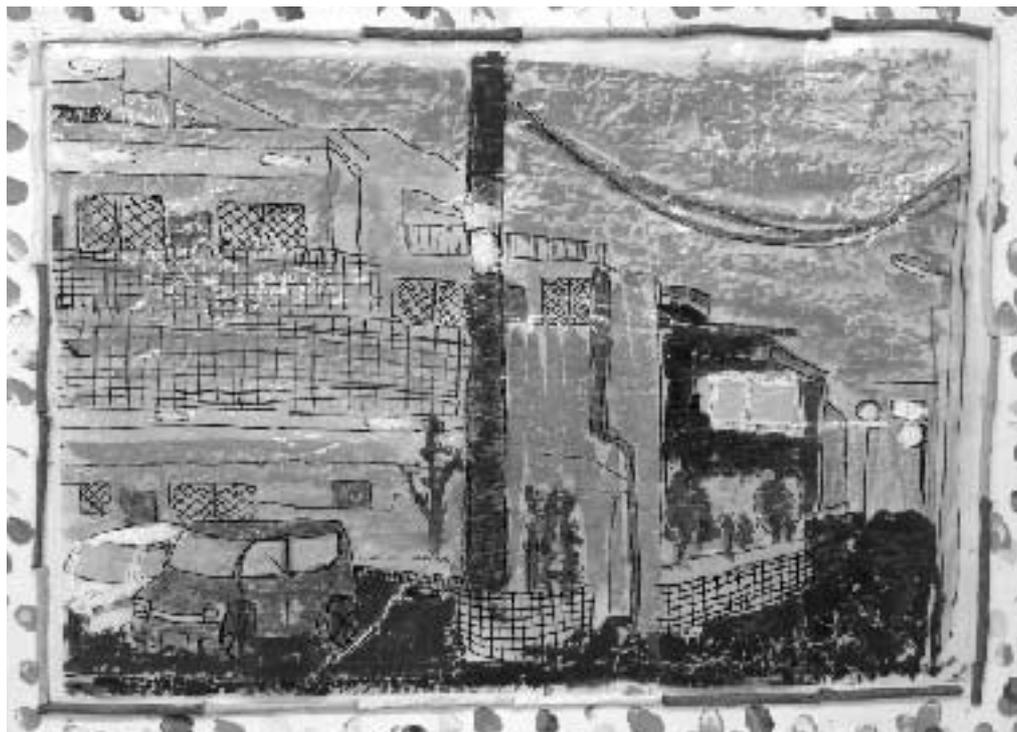
西東京市柳沢1-15-1
042-464-8240

ひばりが丘図書館

西東京市ひばりが丘1-2-1
042-424-0264

編集・発行:西東京市図書館

ホームページアドレス <http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>



泉小学校5年

市民に役立つ図書館をめざして

平成24年度の西東京市図書館の

重点事業をお知らせします
館長 奈良 登喜江

今年度の図書館の重点事業は、中央・保谷駅前・柳沢・ひばりが丘図書館の開館日・開館時間の変更と保谷駅前・柳沢・ひばりが丘図書館への予約棚システムの導入です。

柳沢・ひばりが丘図書館については、中央・保谷駅前図書館と同様、平日の開館時間を午後八時まで延長し、祝日も開館します。また、中央・保谷駅前・柳沢・ひばりが丘図書館と新町分室は、毎月第三金曜日を館内整理日として休館します。館内整理日には、書架や資料の整理等のメンテナンスだけでなく、職員・嘱託員の研修も行います。これからの図書館は、住民の読書支援だけでなく、レファレンスサービスの充実や住民の課題解決への支援が求められています。利用者には、必要な資料や情報をすばやく的確に提供できる力のある組織になるためには、職員・嘱託員の研鑽は欠かせません。ご不便をおかけする地域もありますが、ご理解をお願いいたします。なお、芝久保・谷戸図書館は第三金曜日もご利用いただけます。

昨年度の中央図書館への予約棚システムの導入は、期待どおりの効果をもたらしました。それまでは、カウンターにはいつも予約資料の貸し出しを待つ人が並び、お待たせすることも多く、利用者が職員に調べものや本を探す相談をしにくい雰囲気をつくっていました。しかし、導入後は、自動貸出機の利用率が上がってカウンターでの貸出業務が減少したことにより、職員が落ち着いた利用者に応対できるようになりました。そこで、このシステムを駅周辺の三館にも導入することにしました。

西東京市図書館は、市民とまっすぐに向き合い、信頼され、利用され続ける図書館でありたいと思っております。今後は、相談業務をカウンター業務の中心に置き、職員・嘱託員のスキルを高める取り組みを続けることで、市民の役にたつ図書館として進化していきたいと考えています。

★声の広報をお届けしています。

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎421-4545)へお問い合わせを

保谷駅前・柳沢・ひばりが丘図書館に自動返却機と予約棚システムを導入します

昨年7月に自動返却機と予約棚システムを導入してから9か月経ち、中央図書館では利用方法を案内することもほとんどなくなりました。返却処理や予約資料の受け渡しのための待ち時間がなくなり、便利になったと感じる方も多いことと思います。今年度は、同様のシステムを6月の特別整理期間中に、ひばりが丘図書館、柳沢図書館、保谷駅前図書館の順に導入していきます。

予約資料の受け取り方法
■予約棚コーナーの入口手前にある予約資料案内機で用意できている資料を確認します。



■利用カードをかざします。



■結果が表示されます。



■用意できている資料があったらレシートを出します。



■用意できている資料が確認できたら、予約棚コーナーに入ります。
(資料が用意できていないときは、立ち入りを遠慮ください。)



予約棚コーナー

■レシートに印字された割当番号の資料を探します。



ご利用の際、次の点にご注意ください

予約棚

- ① 予約棚コーナーに用意された資料は、利用カードがないと借りることができません。利用カードは必ずご持参ください。
- ② 予約棚コーナーには同じ題名の資料が複数用意されている場合があります。ご自分の予約割当番号の資料を借りてください。番号が異なると貸出手続きはできませんので、ご注意ください。
- ③ 予約棚コーナー入口には、セキュリティゲートが設置されています。貸出手続きが済んでいない資料を近づけるとブザーが鳴りますので、ご注意ください。
- ④ 予約資料案内機画面や予約資料の受取案内レシートに割当番号ではなく「カウンター」という表示がされた資料は、カウンターでお渡しします。職員に声をかけてください。

自動返却機

- ① 返却口には返す資料を1～2冊ずつ入れてください。
- ② 他の自治体の図書館からの借用資料とCD等視聴覚資料、紙しばいは自動返却機には入れずに、カウンターにいる職員にお渡しください。
- ③ 自動返却機の返却口に入らない大きさの資料はカウンターにいる職員にお渡しください。

■コーナー内の自動貸出機で貸出手続きをします。



自動返却機

返却口に資料を1～2冊ずつ入れると、自動的に返却処理がされます。



※写真は中央図書館

共同編集、始めて1年

『CATCH』

西東京市図書館では、ヤングアダルト世代(十三歳から十八歳まで。以下「YA世代」)向けに年三回、情報紙『CATCH(キャッチ)』を発行しています。YA世代の情報交換と交流の場になることを意図しています。が、当事者の考えや意見を反映させるために、昨年度から公募した共同編集者との紙面作りを始めました。

共同編集者の応募資格は、中学生以上二十歳以下で、『CATCH』の編集に興味があり、任期の一年間、編集会議に出席し活動できる人です。集まったメンバーは、学校も学年も異なる、女子中学生、女子高校生、男子大学生の三名。担当職員によるお勧め本のコーナーを共同編集者がメインの特集ページにリニューアルし、彼らから出されたアイデアで「夏といえば…ホラ〜!!」「芸術の秋♪イラスト大特集」これが私のイチオシ!」の三本の特集を組みました。

会議は各号二回ずつ開き、企画会議の一回目は、「特集内容の相談・決定」「原稿分担決め」掲載する投稿イラストの選定「イラストに添えるコメントの担当決め」を行いました。二回目は版下の作成で、「持ち寄った原稿の校正・仕上げ」「イラストの貼り付け」「編集後記書き」と盛りだく

さん。どの会議も活動時間の二時間があつという間に過ぎていきました。最後の会議では、「初めての経験ばかりで、新鮮で楽しかった」「大好きな『CATCH』の制作にかかわれてとても楽しかった」「今後、図書館で『CATCH』を見かける度に今回の活動を思い出すと思う」「仕事の大切さや、仕事に対する責任感を感じた」などの感想が出されました。

初めての取り組みで手探りの一年でしたが、普段、カウンター越しではなかなか話せない彼らと、同じ場所と一緒に物を作る機会を持てたことは、とても貴重な経験でした。彼らの日常ではおなじみの人気のゲームや顔文字、アニメキャラクターなど、初めて見聞きするYA世代の文化を知ることができました。この経験を、蔵書構成や企画に生かし、サービスの充実につなげていきたいと考えています。



毎号、編集後記に感想を書きました。

開館日時変更のお知らせ

- 4月より図書館の開館日時が変更になります。
- 柳沢・ひばりが丘図書館は平日の開館時間が延長され、祝日は開館します。
 - 芝久保・谷戸図書館を除く4館は、毎月第3金曜日が館内整理日となり休館します。

開館時間	中央駅前柳ひばりが丘	芝久保	谷戸	新町分室
中保谷駅前柳ひばりが丘	火～金曜日 土・日・祝日	火～日曜日	火～日曜日	水～土曜日
	午前10時～午後8時 午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午後1時～午後5時

休館日	中央駅前柳ひばりが丘	芝久保	谷戸	新町分室
中保谷駅前柳ひばりが丘	月曜日・第3金曜日・年末年始・特別整理日・祝日は開館します。 ・月曜日が祝日にあたるときは火曜日が休館となります。	月曜日・祝日・年末年始・特別整理日 ・月曜日が祝日にあたるときは火曜日も休館となります。 ・祝日が日曜日にあたるときは開館し、月・火曜日が休館となります。	日～火曜日・第3金曜日・祝日・年末年始・特別整理日	

小・中学生向けの本のリスト『で・あ・い』と『道しるべ』ができました

数年の準備期間を経て始めた共同編集ですが、二年目の今年度は、新たに加わる共同編集者と一緒に、より生き生きとした紙面作りに取り組み、YA世代の心に響く『CATCH』を届けたいと思います。

西東京市図書館では、旧田無市・旧保谷市時代から二十一年間、「夏休みすいせん図書」をはじめ、小・中学生対象の読書案内として、本のリストを発行してきました。今回、それらのリストを基に児童・YAサービ担当司書が選書し、『で・あ・



いー小学生の本のリスト」と『道しるべー中学生の本のリスト』を作成しました。ご希望の方には、各図書館カウンターで差し上げています。また、図書館ホームページでもご覧いただけます。

西東京市図書館はとにかく使い勝手が非常によく、非常に利便性が良いので、一年を通して継続して利用させていただいています。

その理由として主には三つあります。一つ目は、本がインターネットで予約できるという事です。資料検索、新着案内及び人気のある本の検索により自分のお目当ての本を探して予約する事が出来、早い時で二日目に「準備できました」という図書館からのお知らせメールが届きます。

それを見て図書館に借りに行っています。更に、予約本には保管期限があります。その期限までに仕事等の関係で図書館に行けない時には、日数延長も出来ます。

二つ目に、本だと三十冊予約ができて、三十冊借りられるという事です。三十冊なんてそんなに二週間程で読めるものですかとお思いの方もいらっしゃるかもしれませんが、色々な読み方を皆さんされているようです。

私の場合は十数冊を並行して読み進めています。こうする事で脳内細胞の活性化が図れて記憶力強化にもつながっていると自己了解して



います。三つ目の理由としては、今利用させていただいている保谷駅前図書館の立地が良いという事です。保谷駅から屋内を通って行けますので、雨の日でも夏の暑い時でも、また冬の寒い時でもほとんど快適に訪れることが出来ています。

他に、余りよその地域の図書館と比べたことはないのですが、蔵書数も多いですし、新着図書数も一つの市としては多くて充実していると思います。現在私が読んで

いるジャンルは、自然科学、医学、民族学及び歴史ですが、西東京市にある蔵書で十分に研鑽を積むことが出来て

います。今後も今までと変わらず利用させていただこうと思っております。

最後になります。図書館への要望が一つあります。新着案内のジャンルをもう少し小分けにしたいだけあれば有り難いです。新着のぶんだけでも冊数が多いので自分の関心のある本を捜すのに一苦労している次第です。よろしくご検討の程お願いいたします。

平成二十三年度
図書館協議会報告

平成二十三年度の図書館協議会は、定例会四回と臨時会二回を開催しました。また、視察研修を一回実施しました。以下各回の議事内容について、日程順に報告します。

第1回定例会(平成23年5月26日)

平成二十二年図書館事業実績、二十三年度事業計画について、その他。

第2回定例会(7月14日)

平成二十二年図書館事業概要、事業評価について、その他。

第1回臨時会(9月29日)

平成二十二年図書館事業評価(二次評価)について、その他。

第2回臨時会(11月24日)

予約棚システム及び東伏見ふれあいプラザについて、他、諸報告。

第3回定例会(平成24年1月26日)

公共施設の適正配置等に関する基本計画(素案)パブリックコメント結果、「子どもの本まつり」報告、その他。

第4回定例会(3月22日)

研修「西東京市図書館における電子書籍のあり方について」
視察(平成23年11月17日)

国文学研究資料館及び国立極地研究所(立川市)視察。委員5名、職員3名参加。



特別整理休館のお知らせ

所蔵資料の点検・整理のため、左記の日程で休館させていただきます。なお、ひばりが丘・柳沢・保谷駅前図書館は、「予約棚システム」及び「資料の自動返却システム」導入に伴う改修工事のため、十日〜二週間、休館させていただきます。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

館名	期間
芝久保	5/14(月)~5/21(月)
谷戸	5/21(月)~5/28(月)
ひばりが丘	5/28(月)~6/7(木)
柳沢	6/4(月)~6/18(月)
保谷駅前	6/11(月)~6/21(木)
中央・新町分室	6/21(木)~6/27(水)

編集後記

合併以来、開館時間の延長やIT化を進めてきましたが、みなさんにとって利用しやすい図書館になっていくでしょうか。利用する側の目で、他の自治体の図書館の好きなどころを教えてください。そして、西東京市図書館の好きなどころ、改善すべきところを教えてください。市民の図書館として成長していくために、みなさんの声を聞かせてください。